

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 27 年 3 月 5 日 (2015.3.5)

【公表番号】特表 2014-517701 (P2014-517701A)
 【公表日】平成 26 年 7 月 24 日 (2014.7.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-039
 【出願番号】特願 2013-550975 (P2013-550975)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 10/00 (2006.01)

G 0 1 D 5/353 (2006.01)

G 0 1 B 11/24 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 10/00 Y

G 0 1 D 5/353

G 0 1 B 11/24 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 9 日 (2015.1.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

医療器具に関する校正システムであって、

光学形状検出が可能にされた介入的器具を配置し、前記器具が配備される環境において前記器具をセット幾何学的構成にセットするよう構成される校正テンプレートと、

前記校正テンプレートにおいて前記器具からの光学フィードバックを集めるよう構成される光学監視モジュールと、

メモリに格納され、校正データと前記光学フィードバックとを比較するため、プロセッサにより実行される校正プログラムとを有する、校正システム。

【請求項 2】

前記校正テンプレートが、前記器具の前記セット幾何学的構成を提供するため、1 つ又は複数の校正パターンを持つシートを含み、

前記 1 つ又は複数の校正パターンが、前記セット幾何学的構成に前記器具を固定するための溝を含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記校正テンプレートが、前記器具の前記セット幾何学的構成を提供するため、1 つ又は複数の校正パターンを持つシートを含み、

前記 1 つ又は複数の校正パターンが、前記セット幾何学的構成に前記器具を固定するための固定機構を含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記校正テンプレートが、前記器具の前記セット幾何学的構成を提供するため、3 次元機構を含み、

前記 3 次元機構が、成形された包装を含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記校正テンプレートが、前記器具の前記セット幾何学的構成を提供するため、3 次元機構を含み、

前記 3 次元機構が、長手軸に沿って前記器具を固定するための位置ポイントを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記位置ポイントの少なくとも 1 つが、前記長手軸に沿って前記器具を再配置するため、移動可能である、請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 7】

医療デバイス校正装置であって、

光学形状検出が可能にされた介入的器具を配置するよう構成される校正テンプレートと

、
前記テンプレートにおいて又はこの上に形成されるセット幾何学的構成であって、ある環境内で前記セット幾何学的構成に前記器具を維持するためのものであり、前記環境において、前記器具が前記セット幾何学的構成に配置されるとき、前記光学形状検出が可能にされた介入的器具からの光学フィードバックと校正データとを比較することにより、前記器具が医療手順に関して校正されるよう、前記器具が配備される、医療デバイス校正装置。

【請求項 8】

前記校正テンプレートが、シートを含み、前記セット幾何学的構成は、1 つ又は複数の校正パターンを含み、

前記 1 つ又は複数の校正パターンが、前記器具を固定するための溝を含む、請求項 7 に記載のデバイス。

【請求項 9】

前記校正テンプレートが、シートを含み、前記セット幾何学的構成は、1 つ又は複数の校正パターンを含み、

前記 1 つ又は複数の校正パターンが、前記器具を固定するための固定機構を含む、請求項 7 に記載のデバイス。

【請求項 10】

前記校正テンプレートが、前記器具の前記セット幾何学的構成を提供するため、3 次元機構を含み、

前記 3 次元機構が、成形された包装を含む、請求項 7 に記載のデバイス。

【請求項 11】

前記校正テンプレートが、前記器具の前記セット幾何学的構成を提供するため、3 次元機構を含み、

前記 3 次元機構が、長手軸に沿って前記器具を固定するための位置ポイントを含む、請求項 7 に記載のデバイス。

【請求項 12】

前記位置ポイントの少なくとも 1 つが、前記長手軸に沿って前記器具を再配置するため、移動可能である、請求項 11 に記載のデバイス。

【請求項 13】

医療器具を校正する方法において、

光学形状検出が可能にされた介入的器具を配置するよう構成される校正テンプレートを提供するステップと、

前記器具が配備される介入的な環境内で、前記校正テンプレートに対してセット幾何学的構成に前記器具を維持するステップと、

前記器具における光学センサからの光学フィードバックを用いて、前記セット幾何学的構成における前記医療器具を校正するステップとを有する、方法。

【請求項 14】

前記校正テンプレートが、1 つ又は複数の校正パターンを持つシートの 1 つと、前記器具の前記セット幾何学的構成を提供するための 3 次元機構とを含む、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

前記 3 次元機構が、長手軸に沿って前記器具を固定するための位置ポイントを含み、前記位置ポイントの少なくとも 1 つは、前記長手軸に沿って前記器具を再配置するため移動可能である、請求項 1 4 に記載の方法。